【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第４区分
【発行日】平成24年9月6日(2012.9.6)

【公開番号】特開2012-140678(P2012-140678A)
【公開日】平成24年7月26日(2012.7.26)
【年通号数】公開・登録公報2012-029
【出願番号】特願2010-293970(P2010-293970)
【国際特許分類】
Ｃ２５Ｄ　5/10　(2006.01)
Ｃ２５Ｄ　5/12　(2006.01)
Ｃ２５Ｄ　7/00　(2006.01)
Ｃ２５Ｄ　5/50　(2006.01)
Ｃ２５Ｄ　5/48　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ２５Ｄ　5/10
Ｃ２５Ｄ　5/12
Ｃ２５Ｄ　7/00　Ｇ
Ｃ２５Ｄ　5/50
Ｃ２５Ｄ　5/48

【手続補正書】
【提出日】平成24年5月9日(2012.5.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２１】
リフローの前の第１めっき層１ａの厚さと第２めっき層２ａの厚さの関係を以下のように調節することが好ましい。すなわち、第１めっき層の厚さ（t_1）と第２めっき層の厚さ（t_2）の比率（t_2/t_1）も考慮することが好ましい。第１めっき層の厚さと第２めっき層の厚さとの比率（t_2/t_1）は０．０８～０．２６とし、０．１０～０．２６の範囲とすることが好ましく、０．１０～０．２０の範囲とすることがより好ましい。上記の範囲とすることで、拡散層形成の確実性を一層好適に実現することができ、また耐熱性を発揮させリフロー後の外観を良化しコストを低減することができる。